



新しい時代の問題、マーケティングを使って解決します！

オクムラ経営コンサルティングオフィス ニュースレター

Ver.4 第80号



「右利きとして生まれたあなたが左利きに生まれ変わる

最短の方法とわずかな心得」を読みました！

読者の皆様、今月もお元気でしょうか。今回は、「右利きとして生まれたあなたが左利きに生まれ変わる最短の方法とわずかな心得（三オブックス、¥1,320、両利き研究会著）」をご紹介します。本のタイトル、過去最高の長さですね～(笑)。

左手で箸が使える、ペンで文字が書ける。右手で出来ることを、左手でも出来るようになるにはどうすればいいか？具体的な方法やノウハウが掲載されています。

「今年が変わるぞ！」と誓いを立てたけど、変わらない方にお薦めします(笑)。変わるプロセスが可視化できるのでヤル気が続きますね。著者は「両利き研究会」というグループ。メンバーは理学療法士、ライター、一般の会社員など。全員、右利きですが両利きになりたいと思い、訓練して両利きになった方々です。

本書の構成をざっくり見ますと、以下のようになります。①両利きの概要（5W1H）について、②左利きになるための習得メソッド、③脳科学からみた両利きに関する専門医の解説、④左手で文字を書くためのドリル。さらに、習得メソッドの内容を深掘りすると、以下の5つになります。Step0：指の第一関節だけを曲げられるようになる、Step1：左手で歯を磨けるようになる、Step2：左手でマウスが使えるようになる、Step3：左手でお箸が使えるようになる、Step4：左手で文字が書けるようになる。

僕の体験談を少しお話しします。脳梗塞後（左脳）のリハビリで、文字を書く、音読する、運動することを行っていました。特に、文字を書くについては、新聞記事を筆写（僕は写経と呼んでいました）することで、少しずつ自分の考えを文章化できるようになりました。つまり、右手を徹底的に使うことで、その先につながっている左脳が再構成され、活性化され、今こうして文章を書けるようになっているのです！

ということは、左手が使えるようになることで右脳が活性化されるはず。今まで「右手→左脳」しか使っていませんでしたが、「左手→右脳」も使えるようになります。飛行機で言えば、エンジンが2つ搭載されているけど、今までは1つしか稼働していなかった。それが、2つとも動かせるようになるわけです！

コツコツ練習すれば、誰でも自分的二刀流（両利き）になれると思います。残りの人生、今までの知識と経験にプラスして、両利きになれば、「右手→左脳」しか使わない若い連中にも負けることはないかと確信しています。いや、勝てるかもしれませんわ～(笑)。

現在の状況ですが、左手で歯磨きできます。右手ほどスムーズではありませんが、とにかくコツコツ練習してステップアップしていきます。年末までに左手で箸が使えて、ペンで文章が書けるようになれば最高です！

オクムラ経営コンサルティングオフィス ニュースレター編集部

発行人 奥村政治

〒571-0047 大阪府門真市栄町6番9号 門真プラザ610号

発行日 2022年2月1日

TEL06-6991-9627

Email: info@1project-support.com

https://1project-support.com

Copyright 2022 オクムラ経営コンサルティングオフィス all rights reserved